

## 地域気候変動適応計画

～市町村における地域適応計画の策定に向けて～

# 福岡県の気候変動適応計画

## 福岡県地球温暖化対策実行計画

### 第6章 福岡県における地球温暖化対策

#### 3. 気候変動の影響への適応

##### 3. 気候変動の影響への適応

我が国では、気温の上昇や大雨の頻度の増加、降水日数の減少、海面水温の上昇などが現れており、高温による農作物の品質低下や動植物の分布域の変化など、気候変動の影響がすでに顕在化しています。

福岡県においても、年平均気温が100年あたり2.49℃の割合で上昇し、短時間強雨の増加などが見られます。また、21世紀末の気候は20世紀末と比べ、年平均気温は約2.9℃上昇し、大雨や短時間強雨が増加すると予測されています（出典：「九州・山口県の地球温暖化予測情報」（福岡管区气象台））。

このため、気候変動の影響による被害を最小化あるいは回避するため、農林水産業や水資源、自然生態系、自然災害、健康に関する対策に取り組みます。

出典：福岡県地球温暖化対策実行計画

# 福岡県の気候変動適応計画

福岡県では、「福岡県地球温暖化対策実行計画」を策定し、

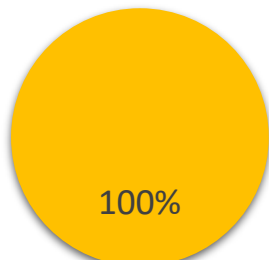
気候変動の影響による被害を軽減するため、

農林水産業や水資源、自然生態系、自然災害、健康に関する分野の対策の取り組みについて整理しています。

分野	項目
農林水産業	農業：高温に強い品種の開発・普及、病害虫の防除、 野菜、果樹、花き等の施設栽培への耐候性ハウスの導入推進 林業：森林病害虫の防除、シカ防護柵、水源のかん養、多様な森林づくり推進 水産業：リ養殖スケジュールの見直し、 海水温・赤潮情報等のモニタリング、海水温変化への対応
水環境・水資源	節水、雨水利用の普及啓発、水資源開発、森林整備、 主要ダム貯水状況の公表等
自然生態系	健全な生態系の保全・回復と生態系サービスの維持・向上、生物多様性のモニタリング、 グリーンインフラの研究
自然災害・沿岸域	土砂災害：砂防施設等の整備、警戒避難体制の強化、山地防災力の向上 水害：洪水・高潮の被害防止・軽減、洪水ハザードマップの作成支援、 ため池ハザードマップの作成、高潮ハザードマップの作成 市町村との連携による防災の強化、防災教育の推進
健康	熱中症予防、デング熱等蚊媒介性感染症の予防と蔓延防止、 光化学オキシダント等の濃度上昇時の注意喚起

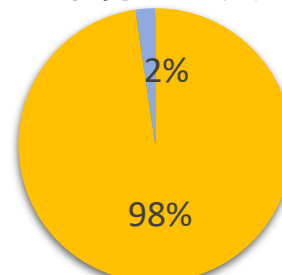
# 都道府県における地域気候変動適応計画の分野

## 農業・林業・水産業



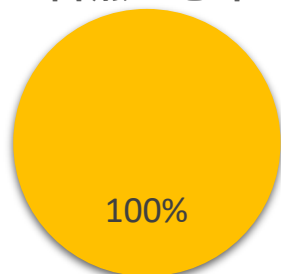
■あり

## 水環境・水資源



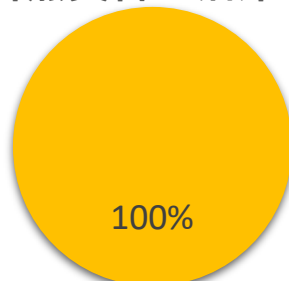
■あり ■なし

## 自然生態系



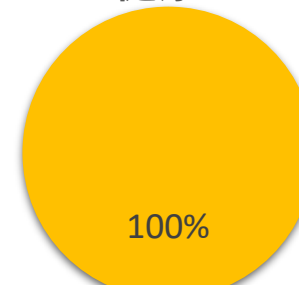
■あり

## 自然災害・沿岸域



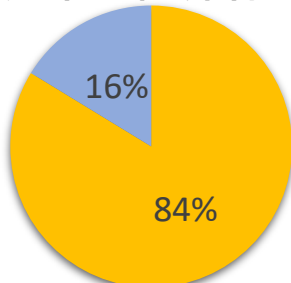
■あり

## 健康



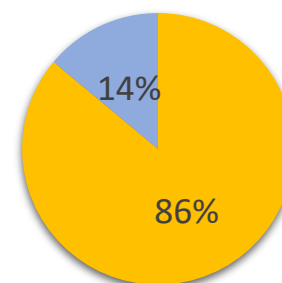
■あり

## 産業・経済活動



■あり ■なし

## 国民生活・都市生活



■あり ■なし

計画への記載

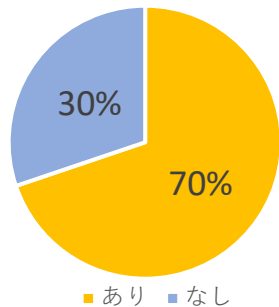
あり: ■

なし: ■

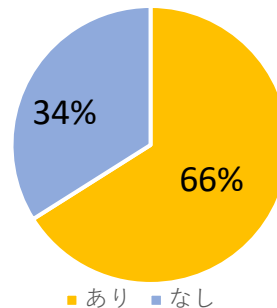
全数: 43

# 市区町における地域気候変動適応計画の分野

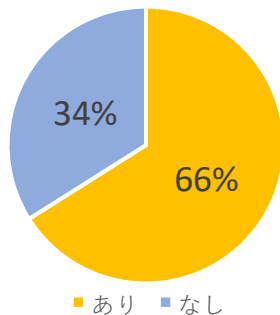
## 農業・林業・水産業



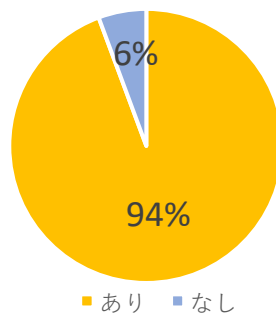
## 水環境・水資源



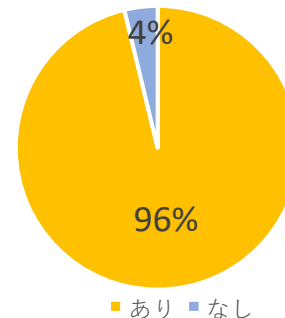
## 自然生態系



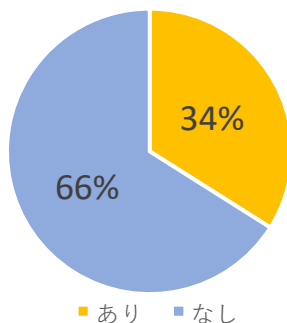
## 自然災害・沿岸域



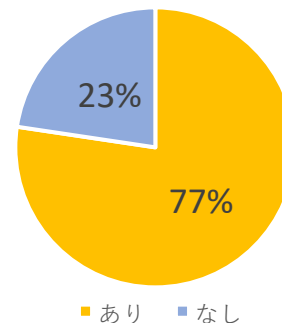
## 健康



## 産業・経済活動



## 国民生活・都市生活



計画への記載

あり：■  
なし：■

全数：53

# 市区町における地域気候変動適応計画の特徴<sup>1</sup>

- 気候変動の影響は地域によって違いがある。県の計画より狭く、地域の影響を取り入れた計画になる。
- 地域特性（人口・地形・産業など）に合わせた分野の計画になる。
- 気候変動の影響は地域特性によって大きく異なるため、地域特性を熟知した地方公共団体が主体となって、地域の実状に応じた施策を、計画的に展開する。
- 気候変動等に関する情報は多種多様であり、この中より当該地域の現状を把握している市区町村が計画を策定することにより、必要な施策の情報提供や、措置を講ずるよう努めている。
  - ➔ 気候変動への住民の理解や関心を深めることにつながる。



# 市町村単位でも地域適応計画の策定が望ましい理由

## 近接しているが社会的状況等に対応した異なる適応計画を策定している市の例



栃木県宇都宮市・日光市は同県内で近接しているが、人口、産業、森林面積等の社会的自然的状況等、地域の特色や課題に対応した適応計画が策定されている。



### <社会的状況等>

項目	宇都宮市	日光市
○人口 (人)	518,864	77,475
○人口密度 (人/km <sup>2</sup> )	1,245	53
○市内総生産 (名目) (百万円)	3,017,891	294,419
うち 宿泊・飲食サービス業の比率	1.8%	8.9%
○宿泊観光客数 (千人)	1,615	3,294
○面積 (km <sup>2</sup> )	416.85	1,449.83
うち林野面積の比率	19.4%	86.3%

### <気候変動適応計画における適応策の数>

項目	宇都宮市	日光市	
地域適応計画に記載された適応策総数 (件)	22	45	
うち、下記の分野の適応策数			
健康 暑熱	5	1	
産業・経済活動 観光	1	3	
農林水産業	農業	6	
	林業	0	3
	水産業	0	1
水環境・水資源	1	7	
自然生態系	1	4	

- <データ出所>  
 ①県内25市町の人口、面積 (令和2年10月1日現在) 栃木県HP  
<https://www.pref.tochigi.lg.jp/c05/kensei/aramashi/sugata/jinkou-menseki.html>  
 ②令和元(2019)年 宇都宮市観光動態調査  
[https://www.city.utsunomiya.tochigi.jp/\\_res/projects/default\\_project/\\_page\\_/001/007/262/rwandoutaityousa.pdf](https://www.city.utsunomiya.tochigi.jp/_res/projects/default_project/_page_/001/007/262/rwandoutaityousa.pdf)  
 ③日光市観光客入込数・宿泊数調査結果 (平成31年1月~令和元年12月)  
<https://www.city.nikko.lg.jp/kouryuu/documents/r1tokei.pdf>  
 ④平成30(2018)年度市町村民経済計算  
<https://www.pref.tochigi.lg.jp/c04/pref/toukei/toukei/cgdp.html>  
 ⑤栃木県森林・林業統計書  
<http://www.pref.tochigi.lg.jp/d01/sinrintoukei.html>  
 ⑥国立環境研究所気候変動適応センター資料  
 各地域気候変動適応計画に掲載された適応策をカウントし、気候変動影響評価で使用している分野に分類

# 地域適応計画策定に関する事例紹介①

## 福岡市地球温暖化対策実行計画

### 将来像

温暖化によって増えるおそれのある災害に強いまち

### めざす姿

暮らしの安全・安心に関わる課題はほぼ克服した快適なまち

実現に向けて

#### 市民は

- ・安全・安心で快適な生活が送れるよう、気候変動への適応の必要性・方法等の必要な情報が浸透しています。

#### 事業者は

- ・災害時に社会・経済活動等が継続できるように、災害用物資の備蓄や非常用電源などの災害対策用設備の導入など、あらかじめ必要な対策を講じています。

#### 地域では

- ・自主防災組織の設置やハザードマップの作成等、地域全体で共助の意識が共有されています。

### 福岡市では

福岡市では、これまでも集中豪雨や洪水などの水害や、熱中症をはじめとした健康被害などに対応するための取り組みを進めてきました。今後もこうした地球温暖化の影響に対して「適応策」を進めます。

区分	主な取組
自然災害	ハザードマップの提供、調整池の設置
水資源	節水行動の推進、水源かん養林の育成
健康被害	熱中症対策、ヒートアイランド対策
自然生態系	身近な生きものの生息環境の保全
農作物	環境に適した品種の開発・導入の検討

ハザードマップ(自然災害対策)



出典:福岡市ホームページ

緑のカーテン(ヒートアイランド対策)



(福岡市立障がい者スポーツセンター)

熱中症情報(熱中症対策)

本日(5月13日)の予報 暑さ指数の評価は **危険**

暑さ指数(WSGT)とは?

WSGTは、Wet-bulb Globe Temperature (湿球黒球温度)の略称です。人体より高いWSGTがより(危険)となり、WSGTは、25度以上、35度以上を区別させた指標で、熱中症の発生リスクの目安となります。WSGTは「度」ですが、気象とは異なります。詳細は「暑さ指数とは」のページをご覧ください。

暑さ指数(WSGT)とは?

WSGTは、Wet-bulb Globe Temperature (湿球黒球温度)の略称です。人体より高いWSGTがより(危険)となり、WSGTは、25度以上、35度以上を区別させた指標で、熱中症の発生リスクの目安となります。WSGTは「度」ですが、気象とは異なります。詳細は「暑さ指数とは」のページをご覧ください。

(暑さ指数情報:気象庁提供)

出典:福岡市ホームページ



# 地域適応計画策定に関する事例紹介②

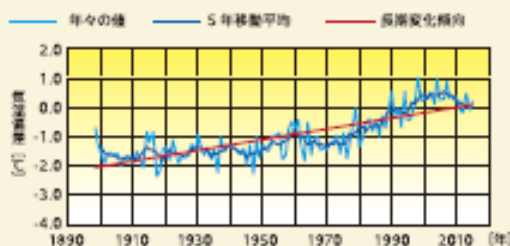
## 北九州市地球温暖化対策実行計画・環境モデル都市行動計画 ～北九州ニューグリーンフロンティアプラン～

### 気候変動への適応策

#### ● 適応策とは…

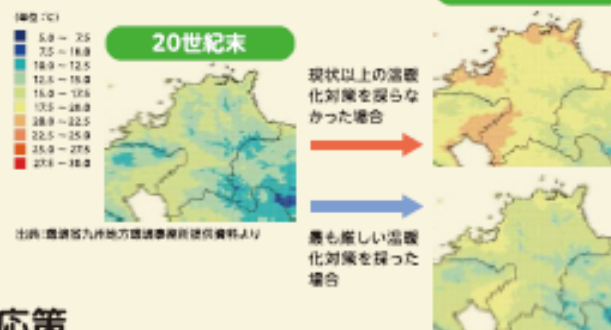
地球温暖化に伴う気候変動によって引き起こされる影響(気温の上昇、豪雨や台風の増加による被害など)を防止・軽減するための対策のことです。将来の気候変動に伴う被害の予測・評価に基づき、軽減対策の検討を進め、防災や衛生など既存の取組みを進める中で実現を図り、中長期的に適応能力を高めていく必要があります。

#### ■ 本市(下関地方気象台)の状況と将来予測



出典:九州・山口県の気候変動監視レポート2015(福岡県気象台より)

#### ■ 年平均気温の変化予測



#### ● 現在北九州市が取り組んでいる適応策

##### 農林・水産業

- 稲の高湿耐性品種の導入推進
- 赤潮対策事業 など

##### 水環境・水資源

- 公共下水道事業
- 下水処理水の再利用 など

##### 自然生態系

- 響灘ビオトープ運営等事業
- 荒鹿森林再生事業 など

##### 自然災害・沿岸域

- 海岸事業(高潮対策)
- 防災ガイドブックの作成 など

##### 健康

- 救急医療体制の維持・確保
- 熱中症予防の普及啓発 など

##### 市民生活・都市生活

- 緑の基本計画に基づく緑化の推進 など

## 広島県福山市

### 施策の内容

#### 1 熱中症対策

##### ア 熱中症予防

- 学校や保育所、自治会（町内会）等と連携し、暑さ指数（WBGT<sup>\*10</sup>）を活用した熱中症注意情報の提供、クールシェア<sup>\*11</sup>の取組などにより、子どもや高齢者等の熱中症予防に取り組みます。

##### イ ヒートアイランド対策

- 市街地の緑化や道路植栽を進めるとともに水辺を活用することで、水とみどりのネットワークを形成し、都市全体の気温上昇の軽減に取り組みます。

#### 2 感染症対策

- 蚊やダニ媒介感染症に関する知識や予防対策の普及啓発を行い、感染症発生の予防とまん延の防止に取り組みます。

#### 3 水害・土砂災害対策

##### ア 浸水・土砂災害対策

- 河川・水路改修や排水機整備により、豪雨による市街地の浸水被害の軽減に取り組みます。
- 急傾斜地崩壊防止施設等の土砂災害防止施設の整備により、土砂災害の未然防止に取り組みます。

##### イ 防災活動の促進

- 災害時における被害の軽減を図るため、自主防災組織の持続的な運営、強化を支援するとともに、地域における相互協力を促進します。

#### 4 農作物・水産物への影響への対応

- 気候の変化に対応した、栽培技術指導を行います。



\*10 WBGT…湿球黒球温度（Wet Bulb Globe Temperature）の略。人体と外気との熱のやりとり（熱収支）に着目した指標。労働や運動時の熱中症予防に用いられている。

\*11 クールシェア…オフィスや家庭での冷房時に室温28℃でも快適に過ごすることができる工夫「クールビズ」から、更に一歩踏み込み、エアコンの使い方を見直し、涼を分かち合うことで、地域全体の節電につなげる取組。



## 広域連携による取組 – こおりやま連携中枢都市圏

こおりやま広域圏気候変動適応策指針



作成 こおりやま広域圏気候変動適応等推進研究会  
編集 国立環境研究所福島支部地域環境創生研究室

(<https://www.city.koriyama.lg.jp/kurashi/kankyo/4/30100.html>)

### 1. 概要

- 総務省が実施する政策である「連携中枢都市圏構想」に基づき、「こおりやま広域連携中枢都市圏」（こおりやま広域圏）を形成
- 構成：16市町村、中枢都市：郡山市、圏内人口：約65万人

### 2. こおりやま広域圏気候変動適応等推進研究会の開催

- 「地域気候変動適応計画策定マニュアル」の手順に沿って、ワークショップ等を繰り返し実施（2019-20年度）
- ワークショップでは検討する分野を限定し（水環境、自然生態系、健康）、インパクトチェーン（気候変動の影響とリスクに関する図示）の確認と地域適応計画の試案を作成
- 開催は国立環境研究所が支援 ⇒ ワークショップの実施により、「適応」に関する理解が向上

### 3. こおりやま広域圏気候変動適応策指針の策定（2021.9）

- 研究会における調査・検討内容を踏まえ、「こおりやま広域圏気候変動適応策指針」を策定
- 本指針に基づき、こおりやま広域圏の各自治体における適応策の推進を図っていく予定
- 現在、緩和策も検討課題に加え、「こおりやま広域圏気候変動対策研究会」として活動を継続中

# 適応策事例紹介

## 事例1 熱中症適応策

### コラム 福岡市の熱中症対策

福岡市では熱中症予防のため、福岡市ホームページで暑さ指数情報と熱中症救急搬送情報(速報)を提供しています。



### 福岡県福岡市：熱中症情報の提供

市ホームページで暑さ指数情報と熱中症救急搬送情報の提供を行っている事例。

(出典：福岡市地球温暖化対策実行計画)

### 石川県加賀市：熱中症予防の注意喚起

熱中症の予防法について、ホームページや広報、ポスター・リーフレットの配布、イベント時の啓発活動等を通じて「熱中症の予防方法」のほか、「熱中症の症状」や「応急措置方法」「暑さ指標情報」を発信して注意喚起を図っている事例。

(出典：加賀市地球温暖化対策実行計画)

### コラム

### 熱中症予防にまちなか避暑地の活用を

熱中症を予防するためには、気温だけでなく、湿度や輻射熱(日射や地面・建物から出る熱)などにも注意を払う必要があります。この3つの要素を取り入れた指標を「暑さ指数(WBGT)」といい、環境省ホームページ内の「熱中症予防情報サイト」に掲載されます。この指数を目安に外出を避けることや室温の上昇に注意し、室内を涼しくするなど熱中症予防対策に努めましょう。

また、熱中症予防に役立てていただけるよう、市内の公共施設や商業施設などに一定時間涼むことができるスペースとして「はちおうじまちなか避暑地\*」を設置しています。この取組を通じ、熱中症予防の啓発活動を表彰する「ひと涼みアワード2019」で市民連携部門の優秀賞を受賞しました。



表彰状

### 東京都八王子市：まちなか避暑地

熱中症予防に役立てていただけるよう、市内の公共施設や商業施設などに一定期間涼むことができる「はちおうじまちなか避暑地」の設置の事例。

(出典：八王子市地球温暖化対策地域推進計画)

### 【熱中症の注意喚起(左：市HP、右：広報かが)】





## 事例2 水害・災害適応策

### ◆◆◆ 船橋市洪水・内水ハザードマップ ◆◆◆

本市では、災害に備えて各種防災マップ（津波・地震ハザードマップ、防災マップ、洪水・内水ハザードマップ）を準備しており、市ホームページで公開・提供しているほか、市役所等の各窓口で無料配布しています。これらのうち、洪水・内水ハザードマップは、本市の避難場所や浸水想定区域等を示したものとなっています。

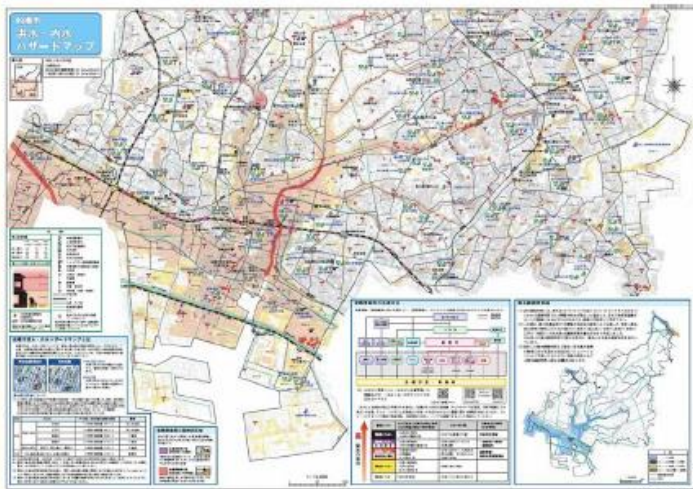


図6-1-10 洪水・内水ハザードマップの例（南部）  
（資料：市ホームページ）

## 大阪府岸和田市：ため池ハザードマップ

大雨・地震などでため池が決壊した場合に想定される浸水区域や水深、避難に役立つ情報を取りまとめた「ため池ハザードマップ作成事例」。

（出典：岸和田市地球温暖化対策実行計画）

### ○ため池における取組

市内には2019年現在427池と、多くの農業用ため池が点在しており、地元水利組合が維持管理をしています。市では、ため池の調査・点検を毎年行っており、修繕すべき箇所の把握に努めるとともに、地元からの要望を基に保全のための改修工事を必要に応じて行っています。

また、大雨・地震などでため池が決壊した場合に想定される浸水区域や水深、避難に役立つ情報を取りまとめた「ため池ハザードマップ」の作成を順次進めており、2019年度末現在、42池で作成が完了しています。

近年、豪雨等により、多くの農業用ため池が被災し甚大な被害が発生していることから、「農業用ため池の管理及び保全に関する法律」が施行されました。今後農業用ため池の適切な情報把握と、決壊などの災害防止の取組が求められています。



## 千葉県船橋市：洪水・内水ハザードマップ

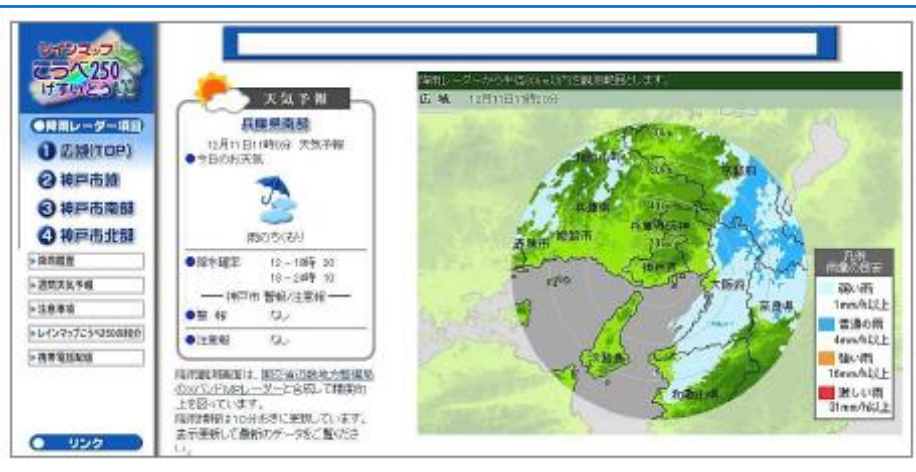
市の避難場所や浸水想定区域等を示したハザードマップ。災害に備えて各種防災マップを準備し、公開・提供している事例の1つ。

（出典：船橋市地球温暖化対策実行計画）

## 兵庫県神戸市：降雨情報システムの整備（レインマップこうべ250）

市内にあるレーダーサイトから電波を発射し、雨の強さや雨域の移動などの降雨情報を連続的に観測して、観測された降雨情報を雨水排除施設の運転に利用するほか、防災や日常生活に役立つ情報として、インターネット及び携帯電話サイトにて配信（レインマップこうべ250）している事例。

（出典：神戸市地球温暖化防止実行計画）





# 普及啓発：SNS活用例

- **静岡県気候変動適応センターFacebook**  
イベント開催案内や各種調査のこぼれ話等を掲載しています。

<https://www.facebook.com/%E9%9D%99%E5%B2%A1%E7%9C%8C%E6%B0%97%E5%80%99%E5%A4%89%E5%8B%95%E9%81%A9%E5%BF%9C%E3%82%BB%E3%83%B3%E3%82%BF%E3%83%BC-446993789209988/>

- **栃木県那須塩原市公式LINE**

LINEを通じて熱中症予防情報の実況値配信等も実施しています。

<https://www.city.nasushiobara.lg.jp/02/8405.html>

- **神奈川県川崎市環境総合研究所Twitter**

熱中症関連情報や気象災害関連情報、各種セミナー開催案内等を発信しています。

[https://twitter.com/kawasaki\\_keri1](https://twitter.com/kawasaki_keri1)

- **埼玉県戸田市ホームページ**

ホームページ水害への適応や熱中症情報などの情報発信を行っています。

<https://www.city.toda.saitama.jp/soshiki/212/kankyo-seisaku-kikouhendoutekiou.html>



# 普及啓発：ニュースレターの例

令和2（2020）年8月  
栃木県気候変動適応センター通信 第5号

栃木県畜産振興センター  
センターの  
夏バテから乳牛を守る！

今日は、栃木県の試験研究機関が取り組む気候変動適応について紹介します。  
栃木県畜産振興センター乳牛研究室では、近年の夏場の気候が乳牛に及ぼす影響と暑熱対策について研究しており、その成果は県内農家の支援に活用されています。

## 宮崎県気候変動適応センター通信 第23号

令和3年5月発行

熱中症警戒アラートを活用しよう！

県内では5月にすでに真夏日となる日があるなど、熱中症が心配な季節になってきました。近年、熱中症による死者数・緊急搬送者数は著しい増加傾向にあり、気候変動等の影響を考慮すると熱中症対策は極めて重要な課題です。そこで、環境省と気象庁は、熱中症予防対策の効果的な情報発信として、今年度から新たに全国を対象とした「**熱中症警戒アラート**」の運用を開始しました（運用期間：4月28日～10月27日）。

**熱中症警戒アラートとは？**

熱中症警戒アラートは、熱中症の危険性が極めて高くなると予測される日の前日夕方または当日早朝に都道府県ごとに発表され、危険な暑さへの注意を呼びかけ、熱中症予防行動をとっていただくための情報です。



熱中症警戒アラートは、**暑さ指数(WBGT)**が**33以上**と予測された場合に発表されます ※暑さ指数とは、人間の熱バランスに影響の大きい、「気温」「湿度」「輻射熱」の3つを取り入れた指標です。

### 熱中症警戒アラートが発表されたら？

- ◆外出ができるだけ控え、暑さを避けましょう。
  - 熱中症を予防するためには暑さを避けることが最も重要です。
  - 昼夜を問わず、エアコン等を使用して部屋の温度を調整しましょう。
  - 不要不急の外出はできるだけ避けましょう。
- ◆熱中症のリスクが高い方に声かけをしましょう。
  - 高齢者、子ども、障害のある方は熱中症になりやすい方です。これらの熱中症の方は、身近な方から、夜間を含むエアコンの使用やこまめな水分補給等を行うよう、声をかけましょう。
- ◆暑熱以上に「熱中症予防行動」を実践しましょう。
  - 屋外で人と十分な距離（2メートル以上）を確保できる場合は適宜マスクをはずしましょう。
  - のどが渇く前にこまめに水分補給をしましょう（1日あたり1.2Lが目安）。
  - 涼しい服装にしましょう。
- ◆外での運動は、原則、中止・延期をしましょう。

### 熱中症警戒アラートの発表状況を知るには？

熱中症警戒アラートは、気象庁の発表する様々な気象情報と同様に、ニュースや天気予報で知ることができます。また、環境省や気象庁のサイトでは、最新の状況が確認できます。 <https://www.wbgt.go.jp/>

熱中症警戒アラートのメール配信サービスや、環境省公式アカウントによるLINE 通知【メール配信サービス】→  【LINE 環境省公式アカウント】→ 

熱中症警戒アラートを活用し、熱中症から自分や大切な方の身を守りましょう！

宮崎県気候変動適応センター  
事務局：宮崎県環境森林部環境森林課 電話：0985-26-7084 E-mail:kankyoshinrin@pref.miyazaki.lg.jp

## やまなし気候変動適応センター通信 第1号

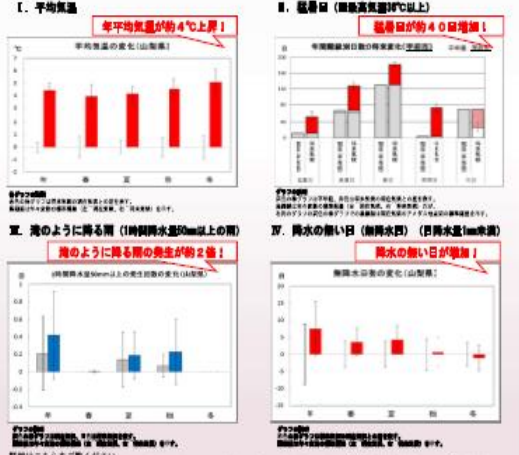
令和3年6月発行

令和3年2月、県内における気候変動の影響や適応に関する情報拠点として、やまなし気候変動適応センター（事務局：山梨県環境・エネルギー推進課・エネルギー政策課）を設立しました。センターでは、定期的に気候変動の影響や適応に関する情報を発信していきます。



**山梨県の将来予測について**

平野地方気象台では、温室効果ガスの排出削減対策が今後ほとんど進まず、地球温暖化が最も進行する場合を想定した山梨県の気温と降水の予測（21世紀末）を公表しています。今回は、その内容についてご紹介いたします。



**牛乳は、暑さが苦手！**

牛乳にとっての快適な気温は、約4℃～20℃前後。これより暑いと水きたきさん飲み、食欲が落ちて、乳牛も夏バテを起します。夏は、他の季節に比べ、乳量も3割ほど減り、乳中の脂肪分も低下します。さらに、免疫力が低下して、乳房炎等を起こしやすくなるなど、病気にかかりやすくなってしまいうるそうです。

特に、近年の夏場の高温や酷暑は、乳牛にとって、大きなストレスになるため、対策が必要です。

**牛乳の暑さ対策！**

栃木県では、「ミルクの国とちぎ 牛乳の暑熱対策マニュアル」をまとめ、酪農家に向けた**牛乳の暑さ対策**についての技術支援を行っています。

研究の成果として、「牛体への15分間の飲水で、体表温度を2度ほど低下させることにも、飲水終了後も20分程度体表温度が低く維持される」ことが分かりました。特に無農薬の多い畜舎に水をかけると、より有効であると考えられます。これらを基にマニュアルでは、牛体への飲水について紹介しています。

その他、グリーンカーテンを用いた牛舎の出入口や畜舎への遮光対策、送風機（ファン）を用いた牛舎内の換気など、牛舎内の気温を下げるテクニックについても掲載しています。

今後も、乳牛への「気候変動に対応した暑熱対策技術」を開発していきます。また、研修会などを開催し、これらの試験研究結果を活用して、酪農家を引き続き支援していきます。

▼くわしくは▼ [ミルクの国とちぎ 牛乳の暑熱対策マニュアル](#)

栃木県気候変動適応センター（事務局：栃木県環境森林部地球環境化対策課 電話028-623-3185）

その他、気候変動とその影響、気候変動影響による被害を回避・軽減するための適応策に関する情報はセンターHPを御覧ください (<http://www.pref.tochigi.lg.jp/e02/tochi-tokoku.html>)

気候変動によりどのような影響が生じるかを前もって知り、備えていくことが大切です。例えば、熱中症を予防するためにこまめな水分補給をしたり、災害に備えて防災情報や避難場所を確認したり、寒湿耐性をもった品種を育成することも適応策の一つです。

**健康** 夏バテ・熱中症 虫さされ防止

**自然災害・災害時** 土砂災害 水害

**農林水産業** 農作物の生育 畜産

出典：『気候変動適応情報プラットフォーム (J-AdP)』

やまなし気候変動適応センター  
事務局：山梨県環境・エネルギー推進課・エネルギー政策課  
電話：055-223-1506 F.A.X：055-223-1636 メール：[jsscc@pref.yamanashi.lg.jp](mailto:jsscc@pref.yamanashi.lg.jp)  
HP：<http://www.pref.yamanashi.lg.jp/kankyomu/kkyoancenter/top.html>

(出典  
左：宮崎県気候変動適応センター  
中央：やまなし気候変動適応センター  
右：栃木県気候変動適応センター)